

第5回あづみのパークコミュニティ会議概要

- 1 日 時 平成29年2月27日(月) 午後2時00分から午後3時40分まで
- 2 会 場 国営アルプスあづみの公園管理センター2階会議室
- 3 出席者 あづみ野穂高温泉旅館組合 会長代理 野田芳弘、  
 安曇野ペンション協議会 副会長代理 土屋雅規、  
 安曇野案内人倶楽部 代表 等々力秀和、  
 堀金地域 岩原区長 曾根原清、小池佳秀  
 岩原の自然と文化を守り育てる会 事務局長 南 健児  
 国営アルプスあづみの公園事務所 事務所長 佐藤幸基、調査設計課長 太田英雄、  
 建設専門官 遠藤正明  
 国営アルプスあづみの公園管理センター 管理センター長 緒方京一、企画課長補佐 合田健太郎、  
 安曇野建設事務所 所長 高橋 智嗣、維持管理課長 長澤 徹、管理係担当係長 平林茂、  
 烏川溪谷緑地 環境管理事務所 所長 佐々木俊之  
 安曇野市 農林部耕地林務課 林務担当係長 佐藤 明利  
 観光交流促進課 課長補佐 高山 一郎  
 教育委員会 文化課 主事 丸山 知裕  
 都市建設部 部長 横山正、都市建設部都市計画課 課長 西沢剛  
 課長補佐 大月力三、主査 御子柴 昌善
- 4 会議概要 作成年月日 平成29年3月22日

協議事項等

I. 会議の概要

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 会議事項
  - (1) 国営アルプスあづみの公園からの情報提供
  - (2) 県営烏川溪谷緑地からの情報提供
  - (3) その他情報提供・提案
  - (4) 意見交換
  - (5) その他
- 6 閉会

II. 議事の概要

- 1 開会  
土屋副会長代理
- 2 あいさつ  
野田会長代理

皆さんこんにちは。本日は会長の辻谷が急用の為、代わりに会議を進めます。国営公園、県営烏川溪谷緑地は冬から春にかけてイベントを開催していただいているので、我々も協力して地元の活性化につなが

ればよいと思っています。

#### 佐藤国営アルプスあづみの公園事務所長

皆さんこんにちは。日頃から国営公園の維持運営管理にご協力いただき感謝申し上げます。前回平成28年の6月2日の会議のあと、6月18日に2地区313haの国営公園を全園開園させていただきました。国営公園は全国に12万haありますが、多くの来園者に訪れて楽しんでもらい、地域に伝播させていく必要があると思います。今回、新たに開園した穂高・堀金地区の里山文化ゾーンは、棚田・古田・オオルリシジミサンクチュアリの自然保護区があり、スケールメリットが大きいです。この会議で様々なアイデアを出してもらい、多くの方に楽しんでもらうことを目指していきたいと思います。また、平成31年度には全国都市緑化フェアのサブ会場になりますので、ここでの意見を反映できればと思います。最後になりますが、インバウンドの点からも、今後東京オリンピックがあり4000万人が訪日すると見込まれており、2030年には目標で6000万人とされています。交流人口の拡大の観点からできるだけのことを行って、公園だけでなく市を含めて地域の発展につなげたいと思います。本日は、情報共有と意見交換をしていただき、意見があれば何なりと国営公園まで言ってきてほしいと思います。

#### 高橋安曇野建設事務所長

皆さんこんにちは。安曇野建設事務所所長の高橋でございます。皆様方には日頃から県の建設行政にご理解ご協力を賜りありがとうございます。昨年の会議後にはプランターに花の植栽をしていただき感謝申し上げます。平成31年度に全国都市緑化フェアも開催予定であり、関係するイベントや宿泊についてご協力いただくことがあると思いますのでよろしく願います。また、公園玄関口の植栽についてですが、この後にも説明しますが、試験的にインターロッキングを行うので植栽の面積を少し小さくしています。管理等については是非協力願いたいと思いますので、よろしく願います。この会議を通して、情報共有しながら地域振興につながればと思いますのでよろしく願います。

#### 横山安曇野市都市建設部長

皆さんこんにちは。都市建設部長の横山でございます。日頃、安曇野市政にご理解とご協力をいただいていることに対しましてこの場を借りて御礼を申し上げます。本日は第5回目のパークコミュニティ会議ということでお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。この会議は、国営公園、県営烏川溪谷緑地の活用を含めて市内の活性化が図れればということで、我々が事務局を運営させてもらっています。せっかくある国営公園や県営烏川溪谷緑地を活用するなかで、市内も潤えばと思いますので、忌憚のない意見交換をしてもらえればと思います。また、平成31年度の全国都市緑化フェアでは、メイン会場は飛行場の公園ですが、おかげさまで国営公園と県営烏川溪谷緑地はサブ会場になりますので、市としても多くの方に訪れてもらい、今まで以上にファンになりリピーターとなることが重要であると思います。本日お集まりの皆さんにご意見を伺うなかで、フェアを盛り上げる提言をいただければありがたいと思います。本日は貴重な時間のなかで、情報交換をしてもらえればと思います。よろしく願います。

### 3 自己紹介

出席者名簿の順に自己紹介がある。

### 4 会議事項

#### (1) 国営アルプスあづみの公園からの情報提供

ア 平成28年度入園者数等（国営公園事務所 太田調査設計課長）

平成28年度の入園者数の速報値は、2月19日現在で42万2千人である。堀金・穂高地区は26万1千

人である。今年度は全面開園したということもあり、夏頃までは昨年を上回っていたが、9月・10月は土日祝祭日に雨が降り天候に左右されたことがあり、入園者数は減少した。その後のイベントで挽回した結果、入園者数は昨年度と同程度となるのではない。

田園文化ゾーンの行事・風景について、サマーイルミネーションはとても好評だった。平成29年度は、8月11日から20日に開催する。よりよい企画にするため、地元の宿泊施設や烏川溪谷緑地と連携した催しを加えて検討したいので、協力願いたい。

里山文化ゾーンの行事・風景について、昨年の開園以来2月19日現在で2,500人の入場者があり、来年度以降も是非ご協力をお願いしたい。さらに昨年9月15日から広大な棚田を利用した企画アイデアを募集しており、現在既に50点の応募があるので、企画を作っていくたい。

国営公園整備・管理運営プログラム（案）については、2月15日に記者発表を行い、3月7日まで一般の方から広く意見をもらい、今後のプログラムに反映させていきたい。→詳細は別紙資料へ。

#### イ 公園イベント等について（国営公園管理センター 緒方センター長、合田企画課長補佐）

利用者繁忙期に花期を合わせ、珍しい品種や見せ方の工夫をし、ファミリー層だけでなく年配の方に至るまで、花の魅力で集客や満足度向上を目指す。

春の花修景はチューリップ花壇の演出を強化し、新規開園エリアの里山文化ゾーンでは、ほぼ全面を使ったナノハナ畑を実施する。夏の花修景は新規の提案として3000㎡のヒマワリ迷路を作り、夏休みに楽しんでもらう。秋の花修景はコスモス花壇の演出を強化する。冬の花修景は室内にアイスチューリップとナノハナの庭を造る。→詳細は別紙資料へ。

### (2) 県営烏川溪谷緑地からの情報提供

#### ア 安曇野建設事務所からの情報提供（安曇野建設事務所 維持管理課 長澤課長、平林係長）

烏川溪谷緑地の来園者数については、開園以来の累計が今年度40万人を突破した。平成27年度はバーベキューを禁止し小さな子供連れの家族が増えたことやミステリーツアーを開催した効果で過去最高の来園者だった。今年度は夏の雨の影響で少ないが、皆様と情報共有しながら取り組んでいきたい。

豊科大天井岳線公園アクセス道路の植樹帯については、以前のようにしていると雑草が枯れた状況になっている。こちらの提案としては、中央分離帯は埋めてしまい、植樹帯はインターロッキングブロックを敷き詰め、植樹柵形式で残せば、植樹や草刈りもし易いと考える。一区間について、仮施工した写真があるので見てもらいたい。今後は紅葉を植えて様子を見る予定である。→詳細は別紙資料へ。

#### イ 公園イベント等について（環境管理センター 佐々木所長）

烏川溪谷緑地行催事について、平成17年度から続いている公開講座である「からすの学校」が、平成29年度の最初の回で100回目となる。

### (3) その他情報提供・提案

#### ア 市からの情報提供

(ア) 平成31年度春に開催される全国都市緑化フェアについての説明。→詳細は別紙資料へ。

(安曇野市都市計画課 大月補佐)

(イ) 外国人観光客（インバウンド）促進のための事例紹介の説明。→詳細は別紙資料へ。

(安曇野市都市計画課 御子柴主査)

(ウ) 平成29年度イベントスケジュール（ハーフマラソン、安曇野花火、農林業まつり）の説明。→  
詳細は別紙資料へ。

(安曇野市観光交流促進課 高山補佐)

(エ) さとぶろ。（安曇野市里山再生計画）の取り組みについての説明。→詳細は別紙資料へ。

(安曇野市耕地林務課 佐藤係長)

(オ) 文化課イベントについての説明。→詳細は別紙資料へ。

(安曇野市文化課 丸山主事)

イ 構成団体からの情報提供

屋敷林フォーラム、あづみ野FMについての説明。

(安曇野案内人倶楽部 等々力 秀和)

(4) 意見交換

Q: さとぶろ。について、松枯れ材で椅子・テーブル等は作らせてもらえるか。

A: 製材をしている林友ハウス工業で松枯れ材を購入してもらい、使ってもらいたい。手を挙げる準備を  
しておいてもらえば、協力して作ってもらうことは可能である。

・要望になるが、豊科大天井岳線を下る車と、山麓線を北側から来る車が大天井岳線への右折レーンを  
間違えて逆走する形になると事故が起こる。対応をお願いしたい。

(5) その他

次回は、6月に開催することとする。（事務局）

5 閉会

土屋副会長代理により閉会。